

au XPERIA X Performance SOV33 設定ガイド Android 8.0 対応版

はじめに
お読みください

このたびは、「Xperia™ X Performance」(以下、「本製品」または「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。※詳しい操作方法については、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリや au ホームページより「取扱説明書(詳細版) Android 8.0 対応版」をご参照ください。

- **基本操作**
基本的な操作を説明します。
- **初期設定**
電源を入れた後に「ようこそ」と表示されたときは初期設定を行います。
- **Eメール設定**
@ezweb.ne.jp の初期設定などを行います。
- **電話をかける**
電話のかけかたを説明します。
- **電話を受ける**
電話の受けかたを説明します。
- **au設定メニューからデータを移行する**
microSDメモリーカードや au サーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。
- **画面の明るさを設定する**
明るさの調節方法を説明します。
- **画面のバックライト点灯時間を設定する**
点灯時間の設定方法を説明します。
- **連絡先を送信する**
他の端末に連絡先を送信します。
- **電池消費を軽減する**
電池の消費を抑える方法を説明します。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、® マークを省略している場合があります。本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2017年12月第1版
発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
1313-3499.1
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

基本操作

ステータスバー
現在のステータスと通知アイコンを表示します。

電源キー／画面ロックキー／指紋センサー
電源 ON
電源を入れたときや、指紋センサーを1秒以上押し続けます。

画面ロック
画面表示中に電源キーを押すと、画面のバックライトが消灯して画面ロックがかかります(キーやタッチパネルの誤動作を防止できます)。

画面ロック解除
電源を入れたときや、電源キーを押して画面のバックライトを点灯させたときにロック画面が表示されます。画面を上/左にスワイプ(フリック)すると、画面のロックが解除されます。ロック画面表示中に電源キーに触れても画面ロックを解除できます。

アプリキー
タップするとアプリ画面を表示します。

タスク／履歴キー
タップすると最近使用したアプリの一覧を表示して、アプリの起動/終了などができます。また、分割画面を使用できます。

ホームキー
タップするとホーム画面を表示します。

戻るキー
タップすると1つ前の画面に戻ります。

ディスプレイ(タッチパネル)
直接指で触れて操作します。

メニューを表示するには
画面のメニューを表示する方法は、「メニュー」や「設定」をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

通知パネルを開く
ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリを起動したりできます。

2本の指でステータスバーを下にスライドするか、通知パネルを下にスライドするとクイック設定パネルが表示され、機能のオン/オフなどを設定できます。

タッチパネルの操作方法

タップ/ダブルタップ
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

スライド
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

ピンチ
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。

ロングタッチ
項目などに指を触れた状態を保ちます。

スワイプ(フリック)
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

ドラッグ
項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「許可しない」/「許可」をタップしてください。

- 許可をしないとアプリ/機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- アプリ/機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。
- 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

文字入力方法
文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

ソフトウェアキーボード
日本語入力の「POBox Plus」では、「テンキー」と「PCキーボード」のキーボードを切り替えて使用できます。

- クイックツールバーの「…」をタップしてツール一覧を表示すると、ソフトウェアキーボードや手書き入力・音声入力の切り替え、プラグインアプリ(拡張機能)の利用、設定の変更などができます。
- クイックツールバーが表示されていない場合は、「クイック」をタップします(「クイック」が表示されていない場合は、「日本語」/「英語」をタップして文字種を「ひらがな漢字」に切り替えると表示されます)。

クイックツールバー
タップすると「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に文字種を切り替え

フリック入力
キーに触れると、下の画面のようにフリック入力できる候補が表示されます。入力する文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

上にフリック → そのまま指を離す
左にフリック → 「な」
右にフリック → 「ね」
下にフリック

初期設定

電源を入れた後に「ようこそ」と表示されたときは、画面の指示に従って、各機能やサービスなどの初期設定を行います。

STEP START：基本設定開始
「日本語」が表示されていることを確認して「開始する」をタップします。

- 「日本語」をタップすると言語を変更できます。
- 「視覚補助」をタップすると、ユーザー補助機能に関する設定ができます。
- 初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「システム」→「言語と入力」→「言語」と操作しても設定できます。

STEP 1：重要な情報の設定
データ通信料について確認→匿名データ/統計情報の収集について確認してチェックを入れる/外す→「承諾」と操作します。

- 初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「システム」→「端末情報」→「使用情報」と操作しても設定できます。

STEP 2：セットアップ方法の選択
「新規としてセットアップ」をタップします。

- 別の Android 端末などからデータを引き継ぐ場合は「データのコピー」をタップし、画面の指示に従って操作してください。

STEP 3：ネットワーク接続の設定
「すべてのWi-Fiネットワークを表示」/「セットアップ時にモバイルネットワークを使用する」をタップします。

- 「セットアップ時にモバイルネットワークを使用する」を選択した場合は、「続行」をタップして「STEP 5」に進んでください。
- Google アカウントなどネットワーク接続を必要とする設定を後で行う場合は、「スキップ」→「続行」と操作し、画面の指示に従って操作してください。

STEP 4：Wi-Fi®接続の設定
家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。接続するWi-Fi®ネットワークの電波を受信できる環境で設定してください。

- ◆が表示されているWi-Fi®ネットワークは、オープンネットワークです。
- ▲が表示されているWi-Fi®ネットワークは、セキュリティで保護されています。接続するには、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要になります。
- 手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は「新しいネットワークを追加」→ネットワーク名(SSID)などを入力→「保存」と操作します。あらかじめ接続に必要な情報をご確認ください。
- Wi-Fi®の詳細設定を行う場合は、初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」→「Wi-Fi設定」と操作します。

検索されたWi-Fi®ネットワークを選択して設定する場合
セキュリティが設定されたWi-Fi®ネットワークを選択した場合は、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要です。

1 接続するWi-Fi®ネットワークを選択

2 パスワード(セキュリティキー)を入力→「接続」

STEP 5：Googleアカウントの設定
Googleアカウントを設定して、Gmailやオンラインサービスの連絡先、カレンダーなどを同期させることができます。ここでは、新しいGoogleアカウントを作成する方法で、設定の説明をします。

- Googleアカウントの設定を行うと、「Gmail」「Google Play」などのGoogle社のアプリを利用できます。
- Googleアカウントで設定したユーザー名から、Gmailのメールアドレス「(ユーザー名)@gmail.com」が自動で作成されます。
- Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Googleアカウントが必要なアプリはご利用になれません。アプリを起動した場合は、Googleアカウントのセットアップ画面が表示されます。

1 ログイン

2 Googleアカウントを作成

3 基本情報

4 ログイン方法

5 「その他の設定」→「アカウントを作成」

6 お客様の「姓」、「名」を入力→「次へ」

7 お客様の生年月日と性別を入力→「次へ」

8 任意のユーザー名を入力→「次へ」

9 パスワードを入力→「次へ」

10 「はい、使います」

11 「同意します」

12 「次へ」

- ※1 Googleアカウントをすでにお持ちの場合はGmailのメールアドレスまたは電話番号を入力して「次へ」をタップし、画面の指示に従って設定してください。
- ※2 ユーザー名の登録確認が開始されます。ユーザー名が使用できない場合は、別のユーザー名の候補が表示されます。
- ※3 電話番号の追加方法を変更する場合は「その他の設定」をタップし、画面の指示に従って設定してください。

STEP 6：指紋によるロック解除の設定
指紋認証機能を利用するかどうかを設定します。「指紋を追加」をタップし、画面の指示に従って設定してください。指紋を登録しない場合は「スキップ」→「スキップ」と操作します。

- 指紋や画面ロックの解除方法を登録すると、「STEP 8」の後に「その他の設定項目」の設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「ロック画面とセキュリティ」→「指紋設定」と操作しても設定できます。

STEP 7：Googleサービスの設定
バックアップなどのGoogleサービスを設定します。設定を確認→「同意する」と操作します。

STEP 8：Googleアシスタントの設定
Googleアシスタントの権限を設定します。「次へ」→権限の内容を確認→「有効にしない」/「有効にする」と操作します。

- 「有効にする」を選択した場合は、画面の指示に従って操作してください。
- Googleアカウントを設定していない場合は、Googleアシスタントの設定が表示されません。

STEP 9：セットアップ完了
セットアップ完了画面が表示されたら「終了」をタップします。

auかんたん設定

- auの便利な機能やサービスを設定できます。
- au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になります。
 - 初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「au設定」→「au設定メニュー」→「auかんたん設定」と操作しても設定できます。

1 「次へ」

2 「au IDを設定する」を選択→「次へ」

3 「au IDの設定・保存」

4 暗証番号を入力→「OK」
※初期値は、ご契約時に設定した4桁の数字です。

5 パスワードを入力→「設定」→「終了」

6 「アップデートする」を選択→「次へ」

7 利用規約を確認→「同意する」を選択→「次へ」→「同意する」

8 「利用する」または「利用しない」を選択→「次へ」

9 「利用する」または「利用しない」を選択→「次へ」

10 「利用する」または「利用しない」を選択→「次へ」

11 「利用する」または「利用しない」を選択→「次へ」

12 戻すデータにチェックを入れる→「次へ」

13 インストールするアプリにチェックを入れる→「次へ」

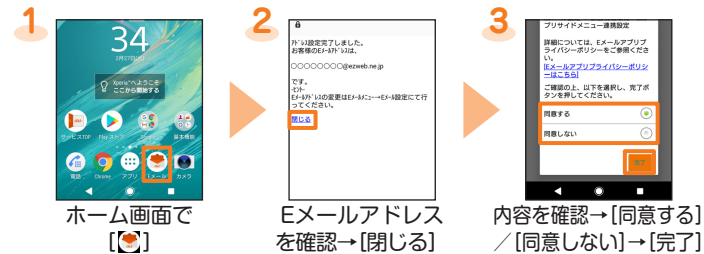
14 「終了する」

※手順8～12の画面は、手順7で「同意する」を選択した場合のみ表示されます。
※Lookout for auは、手順11の後に表示されるアクセス権限の各確認画面で権限を許可すると、事前設定が完了します。

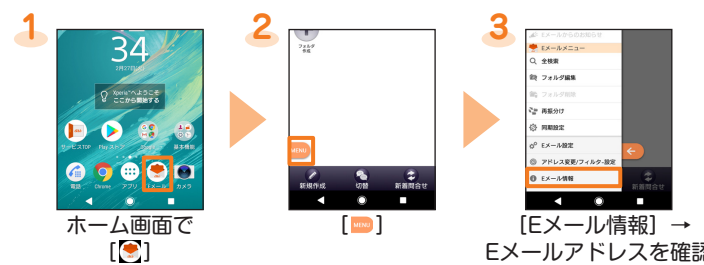
Eメール設定

Eメール (@ezweb.ne.jp) のアドレスを利用してメールの送受信ができる au のサービスです。
 Eメール (@ezweb.ne.jp) のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
 Eメールアドレスは初期設定を行うと自動的に決まります。初期設定時に決まった Eメールアドレスは変更できません。
 ※ au 電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していた Eメールアドレスがそのまま継続されます。
 ※ Wi-Fi®通信では初期設定ができません。

■ 初期設定



■ Eメールアドレスの確認



Eメールアドレスの変更



PCメールについて
 Eメール (@ezweb.ne.jp) 以外のメールアドレスを利用できます。PCメールを利用するためには、PCメールの設定が必要です。初めてご利用の場合は、次の操作で設定を行います。
 ホーム画面で [E] → [Eメール] → [開始する] → メールアドレスを入力 → [次へ] → パスワードを入力 → [次へ] → 同期方法を選択 → [次へ] → 通知方法を選択 → [次へ] → アカウントの名前と送信メールに表示される名前を入力 → [設定完了]
 ※詳細は、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリや au ホームページより「取扱説明書（詳細版）Android 8.0 対応版」をご参照ください。

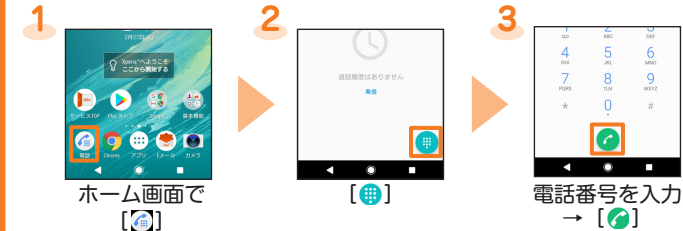
Eメールをバックアップする



●メールデータは内部ストレージ (/storage/emulated/0/private/au/email/BU) に保存されます。
 microSDメモリカードが取り付けられている場合は、microSDメモリカード (/storage/XXXXXX/private/au/email/BU) に保存されます。(XXXXXX は、microSDメモリカードによって表示が異なります。)
 ●メールデータや Eメール設定 (通知設定、振り分け条件など) を一括でバックアップする場合は、手順 4 で「まるごとバックアップ」を選択してバックアップすることができます。

電話をかける

■ 電話番号を入力して発信する



■ 連絡先から発信する



■ 通話履歴から発信する

ホーム画面で [電話] → [通話履歴] タブをタップ → 電話をかける通話履歴の [電話] と操作します。

■ au 電話から海外へかける (au 国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。電話番号入力画面 → 国際アクセス番号、国番号、市外局番*1、相手の方の電話番号を入力 → [発信] と操作してください。
 ※1 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域にかけるときは「0」が必要な場合があります。

電話を受ける

■ バックライト点灯中(ロック画面表示中を除く)



●着信を拒否するには手順 1 で「拒否」をタップします。
 ●通話中に「拒否」 / 「通話中」をタップすると、シンクコールの操作メニューの表示 / 非表示を切り替えられます。
 ●通話相手がシンク機能を利用できる場合は、通話中に [シンク] が表示され、「画面シンク」などシンクメニューの各機能を利用できます。
 ●伝言メモで応答するには、手順 1 でステータスバーを下にスライド → 電話の通知をタップ → [着信オプション] → [伝言メモを起動] と操作します。

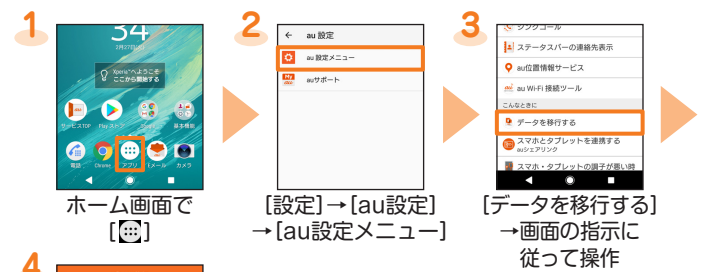
■ バックライト消灯中やロック画面表示中



●着信を拒否するには、手順 1 で「拒否」を左にドラッグします。
 ●伝言メモで応答するには、手順 1 で [着信オプション] → [伝言メモを起動] と操作します。

au 設定メニューからデータを移行する

これまでお使いの au 電話から、microSDメモリカードや au サーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。
 ●au サーバーを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いの au 電話でデータを au サーバーに預けてください。au サーバーを利用する場合は、au ID の設定が必要です (これまでお使いの au 電話に au 設定メニューがないときは、「au Cloud」アプリをご利用ください)。
 ●microSDメモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いの au 電話でデータを microSDメモリカードに保存してください (これまでお使いの au 電話に au 設定メニューがないときは、au バックアップアプリをご利用ください)。



4 [データ移行] → [データ移行] → [データ移行] → [データ移行] → [データ移行]

【機種変更はこちら】
 ※以降は、画面の指示に従って操作してください。

●「データお預かり」アプリを利用して、au サーバーに写真やアドレス帳などを自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。
 ホーム画面で [設定] → [設定] → [au 設定] → [au 設定メニュー] → [データお預かり設定] → 自動で預けるデータの種類のチェックを入れる

画面の明るさを設定する

画面が暗くて見えにくいときなどに、好みの明るさに調節できます。



●ホーム画面で [設定] → [設定] → [画面設定] → [明るさの自動調節] の [自動調節] をタップして [オフ] にすると、「明るさのレベル」の設定を基準に、周囲の明るさに応じて自動で明るさを調節します。

画面のバックライト点灯時間を設定する

画面のバックライトは、何も操作をしない状態で設定した時間が経過すると自動的に消灯します。バックライトがすぐに消えて操作しにくい場合は、バックライト点灯時間を変更できます。



連絡先を送信する

他の端末に連絡先を送信できます。



複数件を送信する場合

3 連絡先一覧画面 → 連絡先をロングタッチ → 送信する連絡先にチェックを入れる

4 [共有] → 連絡先の送信方法を選択 → 画面の指示に従って操作
 ※選択した送信方法によって操作は異なります。

電池消費を軽減する

クイック設定パネルやクイック設定ツールを利用して、Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、NFC機能、自動回転などの設定ができます。設定をこまめに切り替えることで電池の消費を抑えることができます。

■ クイック設定パネルを開く



■ クイック設定ツールについて

明るさのレベル：画面の明るさの調節
 Wi-Fi：Wi-Fi®機能のオン/オフ
 Bluetooth：Bluetooth®機能のオン/オフ
 NFC：NFC機能のオン/オフ
 テザリング：Wi-Fi®テザリング機能のオン/オフ
 現在地：位置情報のオン/オフ
 自動回転：画面表示の自動回転のオン/オフ
 機内モード：機内モードのオン/オフ
 マナーモード (XX)：マナーモードの設定
 ※「×××」には、マナーモードの状態が表示されます。
 手ぶくろモード：手ぶくろモードのオン/オフ
 ライト：フラッシュ/フォトライトのオン/オフ
 キャスト：Google Cast対応機器に本製品の画面を表示